

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	Mitral annulus disjunction を有した僧帽弁逸脱症患者に対する僧帽弁手術適応の検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	瀬戸崎 修司
研究期間	実施許可日（2023年10月）～2025年3月
試料・情報を利用又は提供を開始する予定日	2023年10月2日
対象者	2016年4月より2023年3月までの8年間に当院で心エコー検査にて僧帽弁逸脱症による中等度以上の僧帽弁閉鎖不全症を有した患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	僧帽弁輪と左室心筋とのギャップ、いわゆる Mitral annulus disjunction (MAD) は、致死的不整脈との関連性、また僧帽逸脱症患者に多いと報告されています。一方で、ガイドラインでは僧帽弁逆流に対する手術適応は重症のみとされており、今回の研究の目的は MAD を有する僧帽弁逆流患者における至適手術時期について検討することです。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ①患者背景（年齢、性別、既往歴） ②手術に関する情報（成績、手術時期） ③血液検査結果 ④心臓MRI ⑤心電図 ⑥心エコー
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりです。お問い合わせ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると認められる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 心臓血管外科 瀬戸崎 修司 代表 054-247-6111